

## プロローグ 昭和落語界の展開

5

## 第二章 江戸（東京）の落語界

15

## 諸派乱立から二大協会へ

16

五代目 三遊亭圓生

17

八代目 桂文治

20

四代目 柳家小さん

25

## 戦後落語界の大看板、ホール落語の時代

33

八代目 桂文楽

34

五代目 古今亭志ん生

44

三代目 三遊亭金馬

51

六代目 春風亭柳橋

56

六代目 三遊亭圓生

61

二代目 三遊亭円歌

68

五代目 古今亭今輔

71

三代目 桂三木助

75

八代目 林家正藏

83

五代目 春風亭柳朝

89

八代目 三笑亭可楽

94

三代目 春風亭柳好

98

三代目 三遊亭歌笑

102

初代 林家三平

106

十代目 金原亭馬生

110

五代目 柳家小さん

117

三代目 古今亭志ん朝

124

七代目 立川談志

132

## まだいる江戸落語の名人たち

142

## 第二章 上方（関西）の落語界

153

## 漫才旋風の中で

154

初代 桂春團治

155

二代目 桂三木助

168

二代目 立花家花橘

174

## 上方落語復興の悲願

179

五代目 笑福亭松鶴

180

二代目 桂春團治

191

四代目 桂米團治

201

三代目 林家染丸

211

四代目 桂文團治

221

橘ノ圓都

230

## 復興から隆盛へ

238

六代目 笑福亭松鶴

239

## 結び 平成の落語界

314

江戸（東京）の落語家の生歿年

323

上方（関西）の落語家の生歿年

325

主要参考文献

326